



本山専修寺：新宝物館全景



西方指南抄 親鸞筆 (国宝)

親鸞聖人がお書きに

書いて与えられたもので、最も正しく権威の決定版的な書物であると言えます。



最新のデジタル技術で“浄土”を表現！驚きの仮想現実映像体験！

「親鸞聖人の教えにであらうに、手許の原稿を清書させ、それをご自身で点検し補正して、最後に表紙へ外題を

燈炬殿とうこてんは、昨年厳修されました奉讃法会に際し、皆様よりご懇篤なご懇志を頂戴し、その記念事業として建設された新宝物館の愛称です。「阿弥陀如来の本願こそが煩惱の長い闇を破る大いなる燈火である」と親鸞聖人が説かれたことにちなんでいいます。

教えを学び、教えを体感。

親鸞聖人の教えにであらう

燈炬殿

とうこてん

Large vertical graphic with '護法' calligraphy, issue number '第56号', and publisher information: 発行 福井県真宗高田派護法団 福井市花堂南2-10-35 真宗高田派福井別院

Exhibition advertisement for '学山高田の文化' (Culture of Gakusan Takada) from August 1st to September 29th. Includes details about the 'Shushouji Special Exhibition' and the 'Gakusan Gakudo'.

Advertisement for the 'Shushouji Special Exhibition' featuring historical artifacts like 'Gakudo' (勸学堂額), 'Shushouji Koto' (専修寺琴), and 'Shushouji Shō' (専修寺書). Includes a QR code and contact information.

Advertisement for 'Makinohouji' (牧野法衣仏具店), a shop for Buddhist supplies and clothing. Includes phone number 0776-25-2647 and website makinohouji.com.

Advertisement for 'Hisano Hōe' (ヒサノ法衣仏具), a shop for Buddhist supplies. Includes phone number 0776-21-3515 and website hisano@ruby.ocn.ne.jp.

Advertisement for 'Kobayashi' (小大五右衛門), a shop for candles and incense. Includes phone number 0120-22-0986 and website kobayashi.com.

真宗高田派専修寺福井別院護法団团长就任挨拶

共に学び、共に成長していく場作りを。

二組 玉曜山 西方寺住職 金森 宝樹

慈光照護のもと、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、真宗高田派護法団团长を務めることになりましたことを、心よりお伝え申し上げます。

真宗高田派は浄土真宗の一派であり、仏教の教えを守り、信仰心を深めることを目指しています。

私はこの素晴らしい教えを広め、多くの方々に心の支えとなる存在としての真宗高田派を知っていただくことに、心からの使命感を抱いております。

最後に、私たち護法団团长としての役割を果たすために、皆さまと共に学び、成長していきたいと願っております。

また、地域の方々との交流や共同の取り組みを通じて、真宗高田派の理念を共有し、地域社会に貢献できるよう努力してまいります。

真宗高田派は、そのような共同体の中で、信仰を深め、心の平安を得ることができ

抄集 シリーズ：福井の奇々

越前高田派 寺院探訪

第14回 新郷山 安養院

建長二年(1252)春江庄松木村輪興寺第十八世願智は、高田山三世願智上人北陸巡錫に巡り合い、三輪宗を棄て真宗に帰依し随応山専光寺と改号、安養院の祖となる。長祿四年(1465) 〓



本堂全景



山門

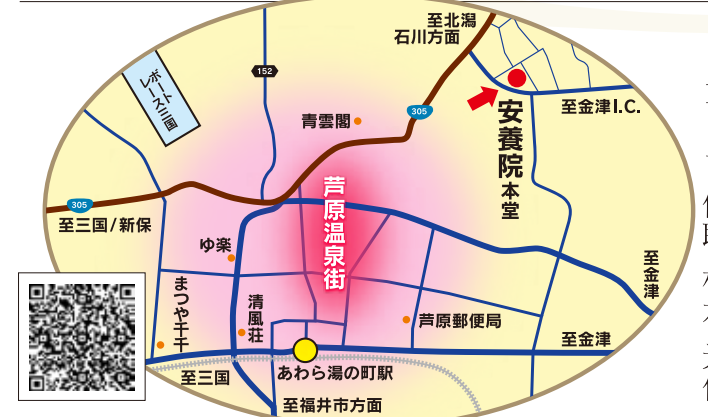
〓二年後あわら市二面に再建、平成十七年(2005)あわら市牛山にあわら市牛山に本堂を移転し現在に至る。



御堂

あわら市二面41番地 電話：A-X07677-2634 本堂：あわら市牛山1578

一組 新郷山 安養院 二十四世 住職 松木 光仁



法衣・幕・旗・記念品・寺院用仏具 社寺建築・稚児貸衣装・仏壇

北山法衣仏具株式会社 〒910-0003 福井市松本3丁目13-16 (西別院前) TEL:0776-25-1844 FAX:0776-25-9108

寺院荘厳仏具 内陣漆箔工事 仏具修復 金物仏具お磨き不要加工 内陣用椅子 吉祥堂 福井市米松2丁目21-30/TEL.0776-53-3030

感謝の礼拝 誠実の心 大佛堂 仏壇おせんたく・念珠・経本・お線香 株式会社 大佛堂 福井市春山2丁目6-13 (東別院前) TEL0776-23-0711

世の中、安穏なれ 仏法いらまれ

法話 いのちの安らぎ

一組 佛原山西光寺 住職 田中 嚴紀

公衆電話が十円玉しか使えなかった頃の話です。

その子は、生まれつき知的障害があり、両親は彼を養護学校に預けた。彼は寮から学校に通い、その日習ったことを、毎日、電話で母親に報告した。少しずつではあるが、漢字も覚えて本も読めるようになった。算数の時間の事だ。先生が十円玉、百円玉、五百円玉を並べて「どのお金が一番大きい？」と尋ねた。彼は「これ」と十円玉を指差した。同じ質問を何度しても答えは「十円玉」だった。五百円玉と百円玉と十円玉では、五百円玉が一番



私の所まで来て、私のいのちの大きな安らぎの為に、働き続けていられる事を知らされました。

電話すると、お母さんの声が聴けるよ」と言ったそうだ。彼は五十円玉、百円玉、五百円玉の区別はもう解っていたはずですが、でも先生より「一番大きいお金は？」と聞かれた時、たかさんの物が買える五百円の大きさ

「まんだぶ」となって、すでに私の所まで来て、私のいのちの大きな安らぎの為に、働き続けていられる事を知らされました。五百円玉の価値の大きさの世界に身を置いて生きていく私達が、声の仏の「なんまんだぶ」として来て下さっている所に、大きな壊れないいのちの安らぎが頂けるのです。

法話 いのちのふるさと

二組 盛立山(黒目)称名寺 転法輪 智見

今年も秋のお彼岸の季節がやって参りました。お彼岸とは阿弥陀様の西方極楽浄土のことをいいます。お彼岸のお中日には太陽が真東から上がり真西に沈んでいきます。

東とはひむかし日を迎える方角であり、西とはいにしへ日が過ぎ去っていく方角をいいます。ですので、西方浄土とは全てのいのちが帰る世界を方角で現しています。

また西の漢字の成り立ちには、鳥が巣箱に入り、羽を休めている姿を現します。西とよく似た漢字に西という漢字があります。この西は巣箱の中で、鳥が止まり木につかまっています。

一日中飛び回っている鳥も羽を休め帰るねぐらに帰ります。私達もこの世に生まれ一日一日生かされて生きていくいのちですが、お互いに必ず臨終を迎えなくてはならない、いのちを抱え生きておられます。私たちが臨終を迎える時、どこに帰っていくのかと問われたときに阿弥



陀様は「西方浄土に帰ってきてくれよ」といのちのふるさとから今私達にお念仏なつて呼びかけてくださっているのではありません。童謡作詞家の中村雨紅さんの歌に「夕焼け小焼け」があります。

夕焼け小焼け 日暮れて山のお寺の鐘が鳴る、お手つないで皆帰ろうカラスと一緒に帰りましょーう

〓これは阿弥陀様の浄土の世界を歌にしたと言われています。雨紅さんは「夕日」が西に沈むとき、お寺の鐘がゴーンゴーンと鳴り響く、あの鐘の音は阿弥陀様がお前は仏の子だよと喚びかけ、私を念じてくださるお念仏と喜んでおられます。そして、お手つないでみんなが救われていく世界があると仰っております。私達にとつてカラスは嫌いなものと思いがちですが、仏様はカラスのいのちのちも愛と憎しみを超えて全てのいのちを平等の心で、かけがえない大切な仏の子と深い慈愛をかけて下さっておられるのです。お彼岸にはお墓参りをします。先人の方々が帰られた阿弥陀様の西方浄土を私達も目指し、いのちの方向をしっかりと確認しながら、お互いに傷つけあうことなく、励ましあい、いたわきましよう。

大本山永平寺御用達 和燭製造・薫香 卸 大黒屋本舗 〒918-8001 福井市つくも1丁目5の22 TEL(0776)36-3747(FAX)0776)36-7087

コンパクトリフォーム 株式会社 サワザキ佛壇店 〒910-0373 福井県坂井市丸岡町高柳2-16 TEL:0776-66-6560 FAX:0776-67-1050

思いやり・感謝で育む人・未来 かにそ仏壇 0120-54-1932 福井総本店:福井県福井市米松2丁目24-36 電話0776-54-1933

新設[特別納骨壇]完成

(大型納骨壇25基 / 中型納骨壇66基)

本山納骨... 三重までは少し遠いな...
お近くの福井別院でも納骨が出来ます。是非一度ご参拝ください。お問い合わせください。



維持管理費 無料

別院納骨には次の三通りの方法がございます

一 一般合葬納骨

福井別院ではご縁のあった方々のご遺骨も共に合葬納骨して頂きます。
一般納骨(買加金の多)：四万円

二 納骨壇安置納骨

大型納骨壇と中型納骨壇はスチール製で豪華な装飾を施した扉付きの特別仕様。個別区画でご遺骨をゆつたりお納め頂けます。



大型納骨壇



中型納骨壇

大型納骨壇(買加金含む)：五十万円
中型納骨壇(買加金含む)：二十五万円
奥行き275×高さ305×幅315(㎝)
奥行き175×高さ155×幅235(㎝)

別院納骨堂「四万円」使用買加金は「四万円」(この遺骨を納骨するお墓の場合も買加金は変わりません)

三 位牌壇安置納骨

ご遺骨を合葬納骨して頂き、別院特別仕様のお位牌を位牌壇へ安置いたします。お位牌表面には「〇〇家先祖代々」と表記、裏面には法名をお彫りいたします。



位牌壇(買加金含む)：六万円
奥行き117×高さ330×幅180(㎝)
位牌裏面

※位牌裏面には四法名までお彫り頂けます。初回法名は無料。二法名からは彫り料三千円を申し受けます。

募集

僧侶の仕事に興味のある方
真宗高田派福井別院 [法務僧]募集

真宗高田派福井別院に所属登録し法要や葬儀などで一定の役割を担っていただく僧侶「法務僧」を募集します。詳しくは真宗高田派福井別院までお問い合わせください。
電話：0776-35-2299

祖師寿のお祝いを受けませんか。

高田本山ではお念仏を説き続けられた親鸞聖人が九十歳の慶を以て生涯を生きられたことに因み、九十九歳の御年を迎えられるご同行様を「祖師寿」と称してお祝いを致しております。今回は昭和十一年(一九三六年)生まれの九十六生誕者の方が該当されます。(昭和十一年以前生まれの方も含まれます)ご希望されませう。お名前と生年月日をお知らせください。お申し込みの寺までお知らせください。該当される方のご家族が申し込まれても問題ございません。賞状と記念式章が贈られます。

帰敬式のすすめ

おかみそり

真宗の門信徒にとってこの式は宗祖親鸞聖人のご真影の前で「佛・法・僧」の三宝に帰依し、聞法する身となることをお誓いするという深い意味を持っています。両親を縁としてこの世に生きて無自覚に自分本位のままに歩んできた私に新たな生まれ変わるという意味を持っています。自分本位の欲望の人生にはどこか暗さが付き纏います。この暗さに気付かされ自我中心の人生が迷いであつたことに目を覚ました時が「第一の誕生日」であります。そこには「佛・法・僧」の三宝を抛り所として歩むべき道が開かれています。佛弟子としての名乗りが帰敬式を受けて「法名」を頂くことでもあります。

時：令和六年十一月二十日(水)
会場：真宗高田派福井別院御堂
買加金：帰敬式一万円 / 別院蠟燭料三千円以上
締切り：令和六年十月二十五日
定員：五〇名(定員になり次第締切となります)
※帰敬式お申込み・お問合せはお手続寺、もしくは福井別院までお問い合わせください。

帰敬式ご出席の方は別院では当日「報恩講法会」を勤めますので午後一時までに来院ください。

研修

令和6年度 護法回復夏季研修会報告

7月17日 福井別院公開
講師：島義忠 師
午前部：講演「真慧上人の生涯」
午後部：講演「三つの邪義について」

研修会様子
高田派福井別院で、護法回復夏季研修が開かれました。今年度は午前と午後二回の講演を開催し、参加者は御住職23名、副住職1名、合計24名を数えました。福井でも35度を超える猛暑日に熱心に夏安居を終えました。

月	寺名	住所	会期	
11月	本流院	三国町加戸	1/2	
	大願寺	三国町米納津	1/2	
	勝光寺	坂井町上兵庫	2/2	
	願教寺	あわら市北潟	3/3	
	正行寺	福井市西天田	3/3	
	仙福寺	福井市足羽	3/3	
	珠光寺	福井市南菅生	4/4	
	専福寺	大野市友兼	7/7	
	寶林寺	三国町神明	9/9	
	願教寺	三国町浜地	9/9	
	西生寺	福井市折立	10/10	
	勝林寺	福井市小幡	10/10	
10月	西光寺	あわら市中川	1/1	
	榮照寺	大野市牛ヶ原	2/2	
	真浄寺	大野市庄林	2/2	
	松樹院	三国町嵩	5/5	
	常楽寺	三国町加戸	5/5	
	安養院	あわら市二面	8/8	
	勝願寺	あわら市北潟	8/8	
	法光寺	福井市柳泉	10/10	
	勝久寺	三国町山岸	11/11	
	圓光寺	三国町梶	12/12	
	願生寺	福井市御幸	12/12	
	願教寺	福井市北潟	13/13	
要願寺	あわら市北潟	14/14		
光照寺	越前町三崎	16/16		
聖徳寺	福井市味見河内	17/17		
法圓寺	三国町北本町	18/18		
教林寺	三国町新保	21/21		
遠成寺	三国町南本町	22/22		
稱名寺	福井市折立	25/25		
9月	慈照寺	福井市尼ヶ谷	4/4	
	勝曇寺	福井市風尾	5/5	
	鳳生寺	三国町覚善	5/5	
	信行寺	三国町山王	18/18	
	稱名寺	三国町黒目	27/27	
	願正寺	あわら市北潟	28/28	
	西方寺	福井市縫原	29/29	
	6月	月・寺院名・組別・住所・会期の順に記載		

真宗高田派専修寺 福井別院

〒918-8015 福井県福井市花堂南2丁目10-35
電話：0776-35-2299/FAX：0776-35-2291
takadaha-fukui.jp

福井別院年中行事のご案内

御内仏報恩講 (御年頭) 一月八日	日中(午前十時)
御正忌 一月十五日	日中(午前十時)
讀佛会 三月春分の日	連夜(午後一時半)
宗祖聖人降誕会 五月二十一日	日中(午前十時)
永代経法会 七月十四・十五日	連夜(午後一時半)
位牌堂法会 九月秋分の日	日中(午前十一時)
報恩講 十一月十九・二十日	日中(午後二時半)
除夜の鐘 十二月三十日(夜半)	連夜(午後一時半)